

道東遺跡下層発掘状況



土器出土集中区掘削状況

出土遺物



古墳時代の土器（土師器）



SD312 土器出土状況



平安時代の土器（須恵器）

まとめ

大原遺跡は遺物の出土量が多いですが、生活域の痕跡は発見されていません。溝は生活域ではなく耕作、土地の区画、流路などの性格が想定されます。遺物は耕作土から多く発見されており、標高が高い位置に立地していた生活域は近世以降の耕作により削平を受けていると考えられます。周辺の戸口遺跡の状況などから、この溝は集落の縁辺部に掘られた流路であり、自然堤防の上に点在する集落の行き来に使われたと想定されます。

道東遺跡では、上層の古代の遺構は標高の低い東側を中心に、耕作遺構と考えられる南北軸方向で掘られた溝が発見されました。一方、西側では遺物の出土量は少ないものの、柱穴と考えられるピットが発見されています。下層では古墳時代の遺構が発見されており、土坑や柱穴、溝など生活域の様相がより明確な形で判明しました。道東遺跡では遺構の検出が困難でしたが、今回発見された道東遺跡の遺構は古代大面荘の前身となる嵐南地区の古墳時代の拠点である可能性があります。

今回調査した遺跡は、『吾妻鏡』文治2（西暦1186）年に鳥羽十一面堂領であったとの記録が残る大面荘にあたります。平安時代の開発については大面ほ場の整備に伴う安代・道西・大原遺跡、石塚遺跡、吉野屋白山A・B遺跡の成果、東西線の新堀遺跡、戸口遺跡の成果によりある程度判明していましたが、今回の道東遺跡の調査ではさらに古代大面荘の集落の範囲が広がることが明らかになりました。また、道東遺跡では古代大面荘を遡る貴重な古墳時代の本格的な遺構の調査を行うことができました。調査は途中ではありますが、嵐南地域の古墳時代の平野部の開発の様相が解明されるよう調査を進めていきます。



調査区全景 南から（正面左弥彦山）

さんぽ遺跡物語

大原遺跡・道東遺跡現地説明会

はじめに

今年度、市道矢田中曾根新田線道路改良にともない4月から5月にかけて試掘確認調査を行いました。その結果、大原遺跡の本調査範囲を確定するとともに、大原遺跡の東側からそれまで知られていなかった平安時代と古墳時代の遺物を出土する遺跡を発見し、道東遺跡とし本発掘調査を実施しました。

大原遺跡は平安時代の遺物が採集される遺跡として昭和56年の『栄村誌』が刊行されるころにはすでに広く認知され、ほ場整備事業に伴い安代遺跡、道西遺跡とあわせて平成3年に発掘調査を実施しました。今回の調査区を縦断する水路部分が、当時の調査区にあたります。

栄地区には乙号A遺跡、北潟甲遺跡、石塚遺跡など古墳時代の遺跡が散在していますが、道東遺跡が発見されるまで古墳時代の拠点的な遺跡は発見されていませんでした。道東遺跡が発見されたことによって五十嵐川南側の東山丘陵縁辺部への古墳時代の人々による積極的な進出があったことが裏付けられました。

遺跡の立地

大原・道東遺跡はともに丘陵縁辺部の沖積地に立地します。東山丘陵から流出した大面川などによって運ばれた土砂が堆積した自然堤防上に立地しています。大原遺跡、道東遺跡の自然堤防は地形や遺物の分布から南北方向に伸びていると考えられます。

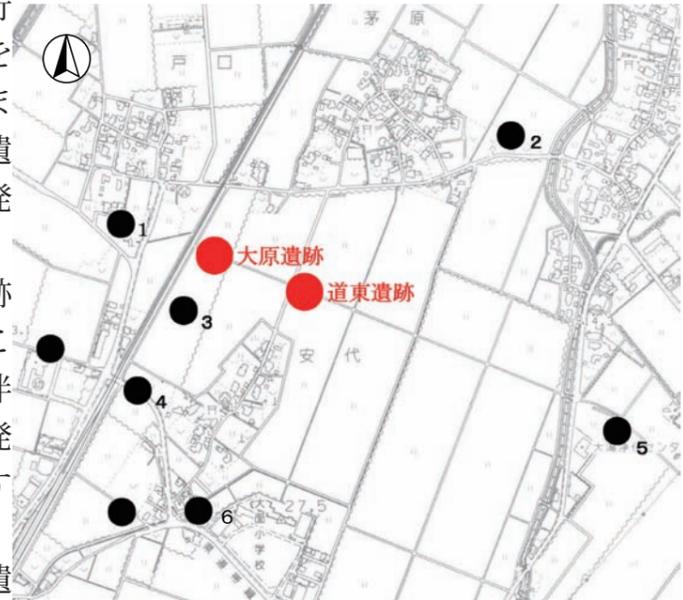
調査の概要

大原遺跡では1区と2区の調査区を設定しました。発見した遺構は、溝が8条、土坑が1基、ピット2基、性格不明遺構が2基です。溝跡SD003からは、平安時代の須恵器や土師器片が多く出土しました。その大半が溝の底面からではなく、埋土の上層から出土しています。今回の調査では集落を構成するような遺構は確認できなかった為、大原遺跡の西側縁辺部に当たると考えられます。

道東遺跡では古墳時代と平安時代の遺構・遺物が発見されました。遺構の内容は主にピット、溝、土坑などです。特に道東遺跡の東端で発見された7条の溝は主軸もそろい、ほぼ等間隔で並んでいます。畠跡とも思われますが、溝の間隔が広いため、色々な角度からの検討を加えていく必要があります。また、現在調査中の下層からは多くの土器が出土する地点が見つかっており今後の調査で、その性格を調べていきます。

平成24年10月19日(日)

三条市市民部 生涯学習課



遺跡位置図（古墳及び平安時代）

- 1: 戸口遺跡 2: 石塚遺跡 3: 道西遺跡
- 4: 安代遺跡 5: 北潟甲遺跡 6: 乙号B遺跡



SD001・002 遺物出土状況 南東から



SD003 南西部遺物出土状況 南西から



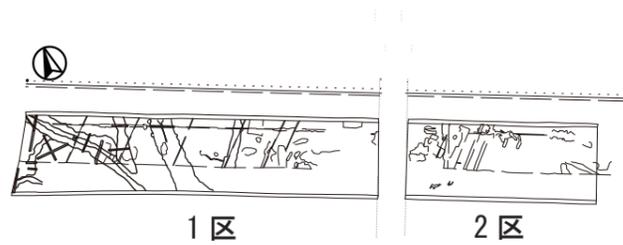
SD001・002・003 切り合い状況 北西から



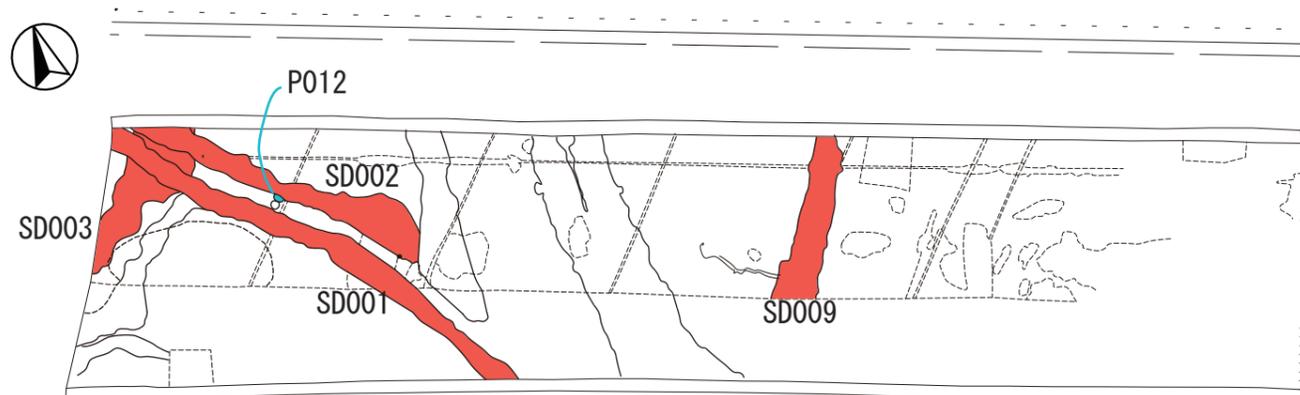
SD009 遺物出土状況 北西から



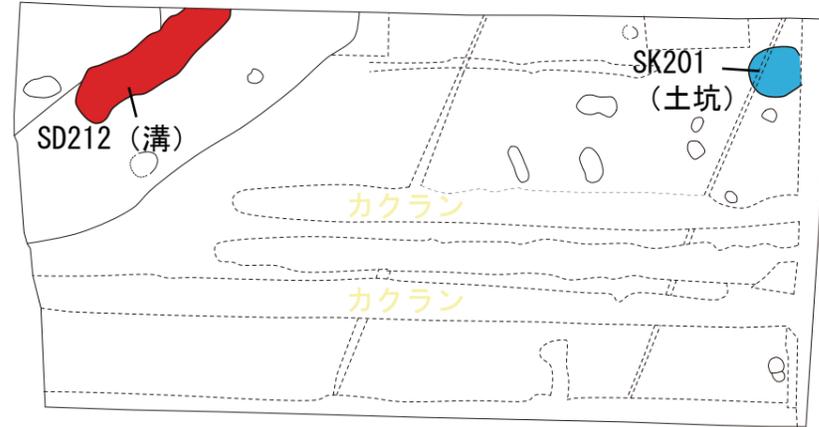
P12 遺物出土状況 南から



大原遺跡 全体図



大原遺跡 1区平面図 (S:1/400)



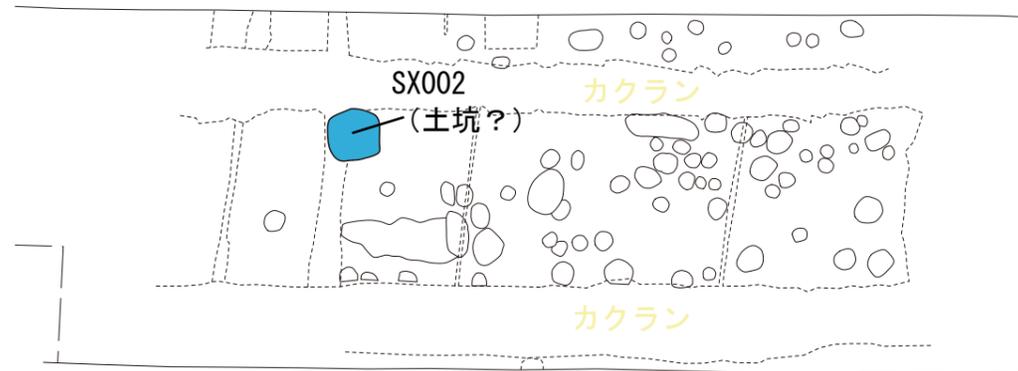
道東遺跡 3区平面図 (S:1/500)



SD212 完掘状況 西から



SK201 土器出土状況 西から



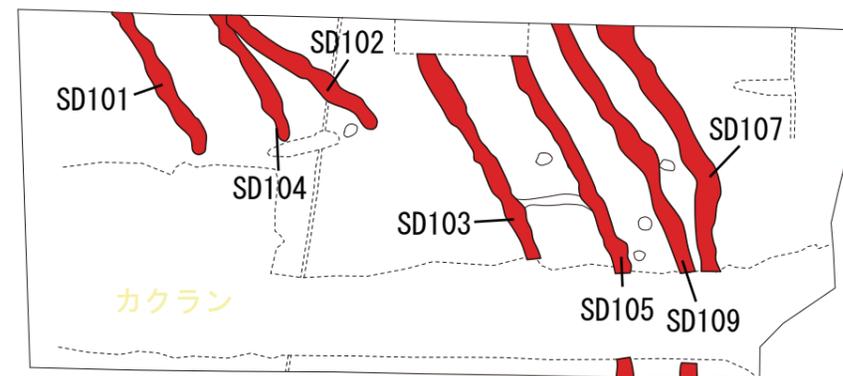
道東遺跡 上層 1区平面図 (S:1/500)



SX002 掘削状況 南東から



SX002 土器出土状況 南から



道東遺跡 上層 2区平面図 (S:1/500)



2区溝群 北から



SD101 土器出土状況 南から

●...古墳時代の遺構
●...平安時代の遺構